

アクティブ・ラーニングに最適な「議論できる」テーマを提供!! 新学習指導要領に完全対応

考えよう 話そう **道徳!**

2018年4月、
「特別の教科
道徳」
がスタート!

みんな どう 道トーク!

監修：藤川大祐（千葉大学教育学部教授） マンガ：田中六大 全 **3** 巻



第①巻 学校編

友情、同調圧力、将来の夢（キャリア教育）、性差について（LGBT）、相互理解、いじめ、SNS

第②巻 家庭編

国際理解、偏見、家族愛、親子関係、短所と長所、自主・自律、生命の尊さ

第③巻 まち編

他人への思いやり、公共心、バリアフリー、チャリティと偽善、世代間ギャップ、愛国心

【監修】藤川大祐（ふじかわだいすけ）

1965年東京生まれ。千葉大学教育学部教授・副学部長（教育方法学・授業実践開発）。メディアリテラシー、ディベート、環境、数学、アーティストとの連携授業、企業との連携授業等、さまざまな分野の新しい授業づくりに取り組む。学級経営やいじめに関しても研究。著書に『いじめで子どもが壊れる前に』『授業づくりエンタテインメント!』ほか多数。

【マンガ】田中六大（たなかろくだい）

1980年東京生まれ。マンガ家、イラストレーター、絵本作家。近著に「うどん対ラーメン」、「給食室の日曜日」（村上しいこ・作）、『おとのさま、スキーにいく』（中川ひろたか・作）ほか多数。

●各本体2,800円（税別） ●セット本体8,400円（税別）

【仕様】A4判（297×210ミリ）／図書館用堅牢製本／各巻48ページ／オールカラー／対象：小学校中学年以上／NDC：K150 河出書房新社

子どもたちひとりひとりが“考え、議論する”! 「特別の教科 道徳」のための新シリーズ!!

- 「道徳+アクティブ・ラーニング」の先駆者・藤川大祐教授の監修。
- 日常で出会う悩みや課題を取り上げ、各巻1テーマ8ページ、5つのテーマで構成。
- 年間35コマの授業枠に対して“議論”するトピックが不足しがちな教育現場へ、子どもにとって身近で大切なテーマを提供。自分で考えて議論できる力を養います。
- ストーリーが瞬時に頭に入るマンガパートと、問題をていねいに掘り下げ、考えるヒントを提供する解説パートに分かれ、親しみやすく理解しやすい展開。
- 自分で調べて発表するまでの役に立つ、さまざまな考えを例として紹介。
「きみならどうする?」



将来の夢、友達のこと、いじめ、親子関係……
5年C組の仲間たちが、日常のなかでさまざまな問題に遭遇。
毎回違う主人公が、それぞれの立場での見方、考え方を学びます。



きみならどっちに行く?

A さそいを断って、エイコのもとを去っていく

どうい点がプラス?
・たいくは議論につきあわなくていい。
・グループ内にも不満があることに、エイコが気づいてくれるかもしれない。
・自分にとって問題のあることに時間を費やさない。
・新しい友達を探すきっかけになる。

どうい点がマイナス?
・たづねたグループを断ると、みんなが口を封じられるかもしれない。
・自分の好きなことしか人と話さないのでは、視野を広げられない。

B 悩んでいることをかくし、いつもどおり接する

どうい点がプラス?
・友だちを失わずに済む。
・相手も議論につきあう機会になる。
・今は、友達との関係の中で、そのうち自分が変わらなければならない。
・自分が努力すれば、グループのみんなもテレビの話題が話せるようになるかもしれない。

どうい点がマイナス?
・心を考えないのでストレスがたまる。
・友だちの心を傷つけることもある。うわべだけの笑顔でつきあうのは疲れる。
・心を考えるのが、自分だけでやるものではないので、誰かの手を借りてしまう。

解説
みんないっしょじゃなきゃいけない? いじめの原因にもなる同調圧力

「授業には興味がない」とみんなに打ち明けることができず、グループに属するかどうか悩むトモコ。それは、グループ内に「友だちなら、みんなお話をしたいはず」という「空気」があるためです。このように、少数派の人が多数派の人に意見を言わなくてはならないという空気感や生まれることを「同調圧力」と言います。同調圧力は、集団のなかで生まれるもの、いじめの原因にもなることもあるのです。

考えてみよう!
「同じ」でなくても、友だちの関係は成立する

友だちどうしの間で同調圧力が働き、みんなと違う考えや感情の人がほとんど、しめ出されてしまう場合があります。似たもの同士だから、安心して友だちでいられるということもあるでしょう。しかし、自分と違うタイプの友だちから、こんな考え方もあるんだと発見することも実はあります。また、友だちは、いつもいっしょにいる人

ことだけを言うわけではありません。「いっしょに過ごす時間は少ないけれど、気さくに話せる」という友人関係があってもよいはずです。さらには、ひとりで楽しく過ごせるので、無理に友だちをつくらなくてもよいのです。「人と同じでない」ということは、個性にもつながります。おたがいの個性を大切に、友だちとの関係を築いていけるとよいですね。



自分だったらどうする?
迷ったとき、考え方を組み立てるためのヒントが満載。

答えが1つではない問題を、どう考えればよいの?
学校で、家で、まちで出会う、さまざまな出来事。どうすればよいか迷ったとき、ゆっくりページをめくってみよう。

【仕様】A4判(297×210ミリ) / 図書館用堅牢製本 / 各巻48ページ / オールカラー / 対象:小学校中学年以上 / NDC:K150

河出書房新社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2 TEL.03-3404-1201 FAX.03-3404-0338 <http://www.kawade.co.jp>

【お申し込み書】	ご注文数	考えよう 話そう 道徳! (全3巻) どう みんなで道トーク! 河出書房新社 揃本体8,400円(税別) セットISBN978-4-309-61630-8	
	セット		
	お名前	お電話	分売可 本体 各2,800円(税別)
ご住所			